

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 19 年 11 月 22 日 (2007.11.22)

【公開番号】特開 2007-72728 (P2007-72728A)  
 【公開日】平成 19 年 3 月 22 日 (2007.3.22)  
 【年通号数】公開・登録公報 2007-011  
 【出願番号】特願 2005-258547 (P2005-258547)  
 【国際特許分類】

**G 0 6 F 3/01 (2006.01)**

**G 0 6 F 13/10 (2006.01)**

【F I】

G 0 6 F 3/00 6 0 1

G 0 6 F 13/10 3 2 0 A

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 10 月 10 日 (2007.10.10)

【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

処理装置に対し情報の入出力を行うために、通信手段と、生成手段と、ユーザインタフェース (UI) と、出力手段と、入力手段とを備えた入出力装置であって、

前記通信手段は、前記処理装置が行う処理に必要な設定を示す処理設定情報を前記処理装置から受信し、前記処理設定情報に対して入力された情報である入力設定情報を前記処理装置へ送信し、

前記生成手段は、前記処理設定情報に基づいて UI を生成し、

前記出力手段は、前記 UI に基づいて出力を行い、

前記入力手段は、ユーザからの入力を受け付け、

前記 UI は、前記入力手段による入力から前記入力設定情報を生成することを特徴とする入出力装置。

【請求項 2】

前記生成手段は、出力形式を規定するための UI 設定情報を取得し、前記 UI 設定情報を用いて前記 UI を生成することを特徴とする請求項 1 に記載の入出力装置。

【請求項 3】

前記生成手段は、さらに、前記出力手段および / または入力手段の性能に基づいて前記 UI を生成することを特徴とする請求項 1 に記載の入出力装置。

【請求項 4】

前記生成手段は、所定の条件に応じて出力する UI を選択することを特徴とする請求項 1 に記載の入出力装置。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の入出力装置と、前記入出力装置に前記処理設定情報を送信し、前記入出力装置から前記入力設定情報を受信する処理装置とを用いて構成された入出力システム。

【請求項 6】

処理装置に対し情報の入出力を行うために、通信手段と、生成手段と、ユーザインタフェースと、出力手段と、入力手段とを備えた入出力装置における入出力方法であって、

前記通信手段が、処理装置が行う処理に必要な設定を示す処理設定情報を前記処理装置から受信し、

前記生成手段が、前記処理設定情報に基づいてUIを生成し、

前記出力手段が、前記UIに基づいてユーザへ出力を行い、

前記入力手段が、ユーザからの入力を受け付け、

前記UIが、入力手段による入力から入力設定情報を生成し、

前記通信手段が、生成された前記入力設定情報を前記処理装置へ送信することを特徴とする入出力方法。

【請求項 7】

請求項 1 ないし 4 のいずれか 1 項に記載の入出力装置を動作させるための入出力制御プログラムであって、コンピュータを上記各手段として機能させるための入出力制御プログラム。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の入出力制御プログラムが記録されたコンピュータ読み取り可能な記録媒体。